

1学年 2学期中間テスト 範囲表

| 日 | 時間 | 教科 | 範囲 | 学習のポイント | 提出物 | ℞切 | |
|-------------|---------|-------|---|--|--|----------------|--|
| 9/29 (木) | 1 校時 | 国語 | ○教科書「大人になれなかった弟たちに…」「星の花が降るころに」「方言と共通語」「漢字の音訓」 ○「新・基礎の学習」p50上段半分の漢字、p52-78 (単元3・4の漢字4ページ分を含んでいます。) ○「あかねこ中学漢字スキル」15-23、小テストの裏問題 ○「語彙を確かに・語彙を豊かに」のプリント1-3 | ○教科書はどちらも文学的文章なので、情景や登場人物の心情を読み取り、自分の言葉できちんと説明できるようにしておこう。気持ちを表すときにせりふのままにせず、状況に応じた気持ちを表す表現を使えるようにしよう。 ○教科書は最低三度は音読すること。(音読の効果をあなどらないで。) ○漢字は大きく書き、自分が正しく認識できるように練習すること。小さくあいまいに書いてしまうことが×につながります。 | ・「新・基礎の学習」 ・「あかねこ中学漢字スキル」 担当者の指示に従うこと。 | 各担当から連絡します | |
| | 2 校時 | 社会 | <地理> ○教科書 P54～P93 第2章 第2節:アジア州 第3節:ヨーロッパ州 第4節:アフリカ州 ○資料集 P42～79 ○ワーク(社会の自主学習)本誌 P38～53 | ○教科書を音読し内容を理解しよう。 ○教科書の太文字・ワークの重要語句をしっかりと覚えよう。 ○ノートを見直し、授業で学習したことを復習しておこう。 ○資料集や教科書のさまざまな資料に目を通しておこう。 【必ず出題します】 ・一問一答(ワーク巻末重要用語p76【1】～77【28】)20問 【アジア州について】 ・ワーク、授業プリントからのみ出題します。見直しをしておくこと | ・社会の自主学習ノート(緑色の冊子) ※必ず丸付け、直しをすること その他各担任の指示に従う | 9月29日(木)テスト終了後 | |
| | 3 校時 | 数学 | ○教科書P79～P112 ・文字式の計算、文字式の利用 ・方程式、比例式の計算、方程式の利用 ○数学ワークP46～P73 ○今までに習った計算 | ・文字式、方程式、比例式の基本的な計算が、しっかりできるように繰り返し練習しておくこと。 ・ワークの左のページが基本の問題です。まずは、左のページを自分の力で計画的にやってみよう。 | ◎数学ワーク * ○付けをしてテスト終了後に提出 | 9月29日(木)テスト終了後 | |
| | 4 校時 | 理科 | ○教科書 *物質分野…P148～170、P196～197の2、P199の6(3)まで ○理科ノート P78～87、100、101、104、106、107の㉘まで、108 ○白プリント ⑩⑪の2枚 ○徹底プリント 密度、質量パーセント濃度の2枚 | ・さまざまな実験を振り返り、なぜそのような結果になるのかまで理解しておきましょう。 ・理科ノートや白プリントを活用し、重要語句の意味を理解しておきましょう。何度も解き直しましょう。 ・気体の集め方で使用した器具の使い方や気を付けるべきポイントを復習しておきましょう。 ・さまざまな気体の特徴を理解しておきましょう。 ・計算問題(密度と質量%濃度)をできるようにしておきましょう。 | ◎理科ノート ◎白プリント、⑩、⑪、徹底プリント 2枚計4枚(未提出者のみ) ※丸付けをして提出 | 各担当から連絡します | |
| 9/30 (金) | 1 校時 | 技術・家庭 | [技術科] ・教科書 P22～33、38～41 ・ハンドノート P4～9、12～15 [家庭科] ・教科書 P16～23、56～65 ・資料集 P2～9 ・ノート P8～10、26～30(家族・家庭生活) | [技術科] ハンドノートを中心に覚えておこう 製図の書き方を確認しておこう [家庭科] ノートを中心にしっかりと見直しをしておこう。 | [技術科] ハンドノート [家庭科] ノート提出(授業で指示します。) | | |
| | 2 校時 | 英語 | ○文法 want to 動詞の原形、 命令文、前置詞、動詞のing形 疑問詞のある疑問文 (Whichどちら、Whoseだれの(もの)は範囲外) ○教科書 Unit3(教p.30～35)の基本文法と出てきた単語 Unit4、5 part2(教p.38～51)まで全部 ○ワーク p.32～53 ○白プリント ④⑤ | ・命令文を作れるようになっておく。 否定の命令文も作れるようになっておく。 ・動詞のing形のパターンも覚えて文を作れるようになっておく。 ・「疑問詞のある疑問文」が作れるようになっておく、また答えられるようになっておくこと。 ・教科書を繰り返し読んで、内容を理解しておくこと。 ・ワークや白プリを繰り返しやって覚えよう。 | Pノート ジョイフルワーク 白プリント④⑤の2枚 ※丸付けをして提出 | 各担当から連絡します | |
| | 3 校時 | | | | | | |
| | 4 校時 | | | | | | |